

掲示板のことば

私
は
正
し
い

争
い
の
根
は

こ
こ
に
あ
る

2018. 08

8月、日本に生まれた私たちが決して忘れてはならない歴史を知り、その中で傷ついた人たちを追憶する月です。その歴史とは、「戦争」です。

戦争は、一人ひとりがいただいた大切ないのちを理不尽に傷つけあう行為でありますから、私たちは、二度とその選択をするべきではありません。

しかし、世界に目を向けてみますと、戦争や紛争は後を絶ちません。

なぜなら、戦争は「正義」が起こすからでしょう。自分たちは正しいのだ、だから間違いを正すのだという思いが、暴力を、戦争を起こすのです。

「私は正しい」という思いが、他者を傷つけることになってゆくのです。

「正義」ほど恐ろしいものではありません。「正義」を振りかざす人ほど、恐ろしい人はいません。「正義」は友達を作らず、敵を作るだけでしょう。

そもそも、私たちは間違えます。むしろ、間違っただけです。間違いを他者から、目の前の人から教えられます。

「私は正しい」と主張し合うような関係より、間違っていたことを教えられ、お互いを認め合える関係を結びたいものです。

真宗大谷派 光明寺住職 小林尚樹